

2－3 特定項目（テーマ）の調査分析結果

次に，4つのテーマ【地産地消】・【宮城の治安】・【暮らしと環境】・【富県宮城の実現】について，調査・分析した結果は次のとおりです。

テーマ1 「地産地消について」

問1

あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。
1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 意味まで知っている
- 2 言葉は聞いたことがある
- 3 知らない（初めて聞いた）

<概要>

■県全体

「意味まで知っている」が58.0%で最も高く、次いで「言葉は聞いたことがある」が24.8%と続いている。

■性別

男性の「意味まで知っている」は60.6%で、県全体より2.6ポイント高い。
女性の「意味まで知っている」は55.8%で、県全体より2.2ポイント低い。

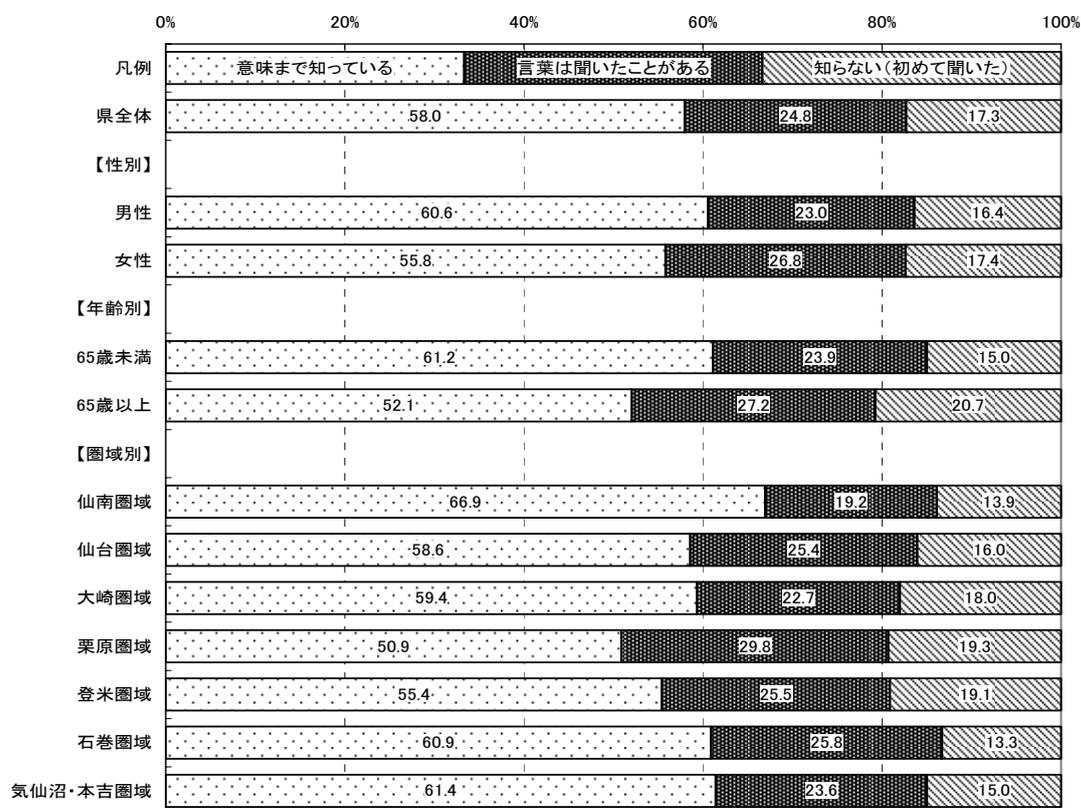
■年齢別

65歳未満の「意味まで知っている」は61.2%で、県全体より3.2ポイント高い。
65歳以上の「意味まで知っている」は52.1%で、県全体より5.9ポイント低い。

■圏域別

仙南圏域の「意味まで知っている」は66.9%で、県全体より8.9ポイント高い。
栗原圏域の「意味まで知っている」は50.9%で、県全体より7.1ポイント低い。
その他の圏域の「意味まで知っている」は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-1-1 テーマ1 問1 「地産地消」という言葉の認知に関する項目割合 (属性別)



		有効			合計	欠損値	合計
		意味まで知っている	言葉は聞いたことがある	知らない(初めて聞いた)			
県全体	度数	1138	486	339	1963	90	2053
	パーセント	58.0	24.8	17.3	100.0		
【性別】							
男性	度数	555	211	150	916	33	949
	パーセント	60.6	23.0	16.4	100.0		
女性	度数	556	267	173	996	35	1031
	パーセント	55.8	26.8	17.4	100.0		
【年齢別】							
65歳未満	度数	776	303	190	1269	28	1297
	パーセント	61.2	23.9	15.0	100.0		
65歳以上	度数	329	172	131	632	41	673
	パーセント	52.1	27.2	20.7	100.0		
【圏域別】							
仙南圏域	度数	164	47	34	245	5	250
	パーセント	66.9	19.2	13.9	100.0		
仙台圏域	度数	157	68	43	268	8	276
	パーセント	58.6	25.4	16.0	100.0		
大崎圏域	度数	165	63	50	278	9	287
	パーセント	59.4	22.7	18.0	100.0		
栗原圏域	度数	140	82	53	275	12	287
	パーセント	50.9	29.8	19.3	100.0		
登米圏域	度数	148	68	51	267	17	284
	パーセント	55.4	25.5	19.1	100.0		
石巻圏域	度数	165	70	36	271	8	279
	パーセント	60.9	25.8	13.3	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	156	60	38	254	2	256
	パーセント	61.4	23.6	15.0	100.0		

問1 付問1

問1で【1】を選んだ方にお聞きします。

あなたは、「地産地消」を進める必要があると思いますか。

1から4のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 地産地消を進める必要がある
- 2 地産地消を進める必要はない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

<概要>

■県全体

「地産地消を進める必要がある」が90.1%で全体の9割を超えており、一方「地産地消を進める必要はない」は1.9%である。

■性別

男性の「進める必要がある」は90.4%で、県全体より0.3ポイント高い。

女性の「進める必要がある」は89.9%で、県全体より0.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の「進める必要がある」は88.6%で、県全体より1.5ポイント低い。

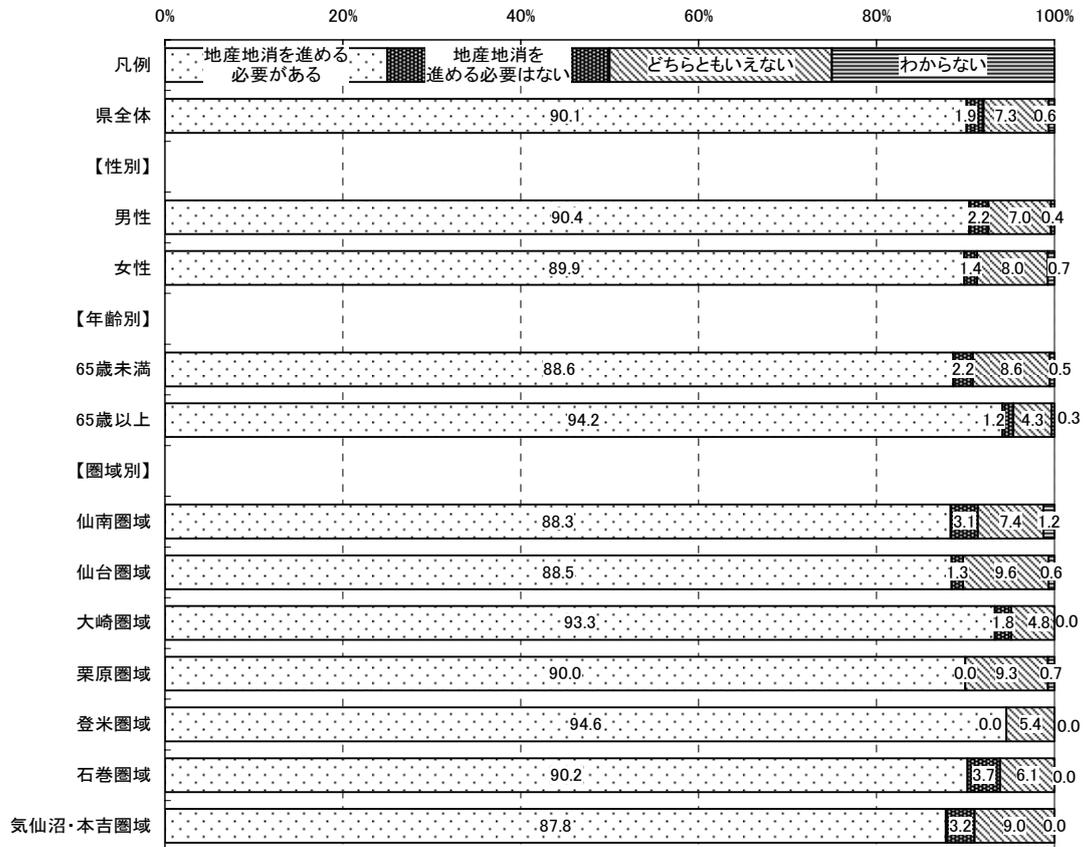
65歳以上の「進める必要がある」は94.2%で、県全体より4.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の「進める必要がある」は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

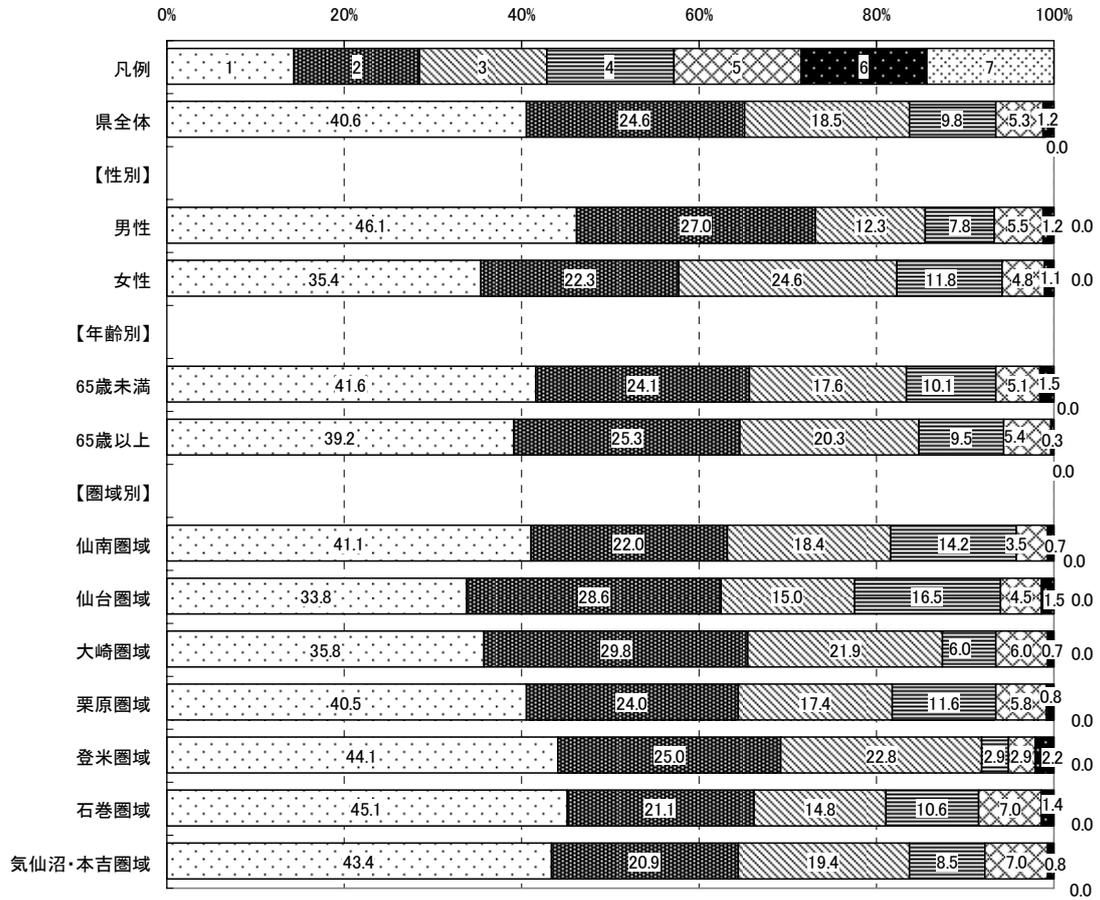
図2-3-1-1-1 テーマ1 問1付問1 地産地消の推進に関する項目割合

(属性別)



		有効				合計	欠損値	合計
		地産地消を進める必要がある	地産地消を進める必要はない	どちらともいえない	わからない			
県全体	度数	1022	22	83	7	1134	4	1138
	パーセント	90.1	1.9	7.3	0.6	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	90.7	2.0	7.4		100.0		
【性別】								
男性	度数	501	12	39	2	554	1	555
	パーセント	90.4	2.2	7.0	0.4	100.0		
女性	度数	497	8	44	4	553	3	556
	パーセント	89.9	1.4	8.0	0.7	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	687	17	67	4	775	1	776
	パーセント	88.6	2.2	8.6	0.5	100.0		
65歳以上	度数	307	4	14	1	326	3	329
	パーセント	94.2	1.2	4.3	0.3	100.0		
【圏域別】								
仙南圏域	度数	144	5	12	2	163	1	164
	パーセント	88.3	3.1	7.4	1.2	100.0		
仙台圏域	度数	138	2	15	1	156	1	157
	パーセント	88.5	1.3	9.6	0.6	100.0		
大崎圏域	度数	154	3	8	0	165	0	165
	パーセント	93.3	1.8	4.8	0.0	100.0		
栗原圏域	度数	126	0	13	1	140	0	140
	パーセント	90.0	0.0	9.3	0.7	100.0		
登米圏域	度数	140	0	8	0	148	0	148
	パーセント	94.6	0.0	5.4	0.0	100.0		
石巻圏域	度数	148	6	10	0	164	1	165
	パーセント	90.2	3.7	6.1	0.0	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	137	5	14	0	156	0	156
	パーセント	87.8	3.2	9.0	0.0	100.0		

図2-3-1-1-2 テーマ1 問1付問2 地産地消を進める理由に関する 項目割合(属性別)



		有 効							合計	欠 損 値	合 計
		1	2	3	4	5	6	7			
県全体	度数	400	243	182	97	52	12	0	986	36	1022
	母数：986										
	パーセント	40.6	24.6	18.5	9.8	5.3	1.2	0.0	100.0		
	合計：1022										
	「わからない」を除く										
	パーセント	40.6	24.6	18.5	9.8	5.3	1.2	0.0	100.0		
【性別】											
男性	度数	225	132	60	38	27	6	0	488	13	501
	パーセント	46.1	27.0	12.3	7.8	5.5	1.2	0.0	100.0		
女性	度数	168	106	117	56	23	5	0	475	22	497
	パーセント	35.4	22.3	24.6	11.8	4.8	1.1	0.0	100.0		
【年齢別】											
65歳未満	度数	276	160	117	67	34	10	0	664	23	687
	パーセント	41.6	24.1	17.6	10.1	5.1	1.5	0.0	100.0		
65歳以上	度数	116	75	60	28	16	1	0	296	11	307
	パーセント	39.2	25.3	20.3	9.5	5.4	0.3	0.0	100.0		
【圏域別】											
仙南圏域	度数	58	31	26	20	5	1	0	141	3	144
	パーセント	41.1	22.0	18.4	14.2	3.5	0.7	0.0	100.0		
仙台圏域	度数	45	38	20	22	6	2	0	133	5	138
	パーセント	33.8	28.6	15.0	16.5	4.5	1.5	0.0	100.0		
大崎圏域	度数	54	45	33	9	9	1	0	151	3	154
	パーセント	35.8	29.8	21.9	6.0	6.0	0.7	0.0	100.0		
栗原圏域	度数	49	29	21	14	7	1	0	121	5	126
	パーセント	40.5	24.0	17.4	11.6	5.8	0.8	0.0	100.0		
登米圏域	度数	60	34	31	4	4	3	0	136	4	140
	パーセント	44.1	25.0	22.8	2.9	2.9	2.2	0.0	100.0		
石巻圏域	度数	64	30	21	15	10	2	0	142	6	148
	パーセント	45.1	21.1	14.8	10.6	7.0	1.4	0.0	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	56	27	25	11	9	1	0	129	8	137
	パーセント	43.4	20.9	19.4	8.5	7.0	0.8	0.0	100.0		

問 2

近年、生産者の顔が見えるという安心感から、地元で生産された食品(食材)への関心が高まっていますが、あなたは、宮城県産の食品(食材)を購入していますか。1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 購入している
- 2 どちらかといえば購入している
- 3 どちらかといえば購入していない
- 4 購入していない
- 5 わからない

■県全体

「購入している」が46.5%、「どちらかといえば購入している」は40.7%と、『購入希望あり』でみると87.2%と8割を超えている。

■性別

男性の「購入している」は42.8%で、県全体より3.7ポイント低い。

女性の「購入している」は50.4%で、県全体より3.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の「購入している」は43.9%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の「購入している」は52.7%で、県全体より6.2ポイント高い。

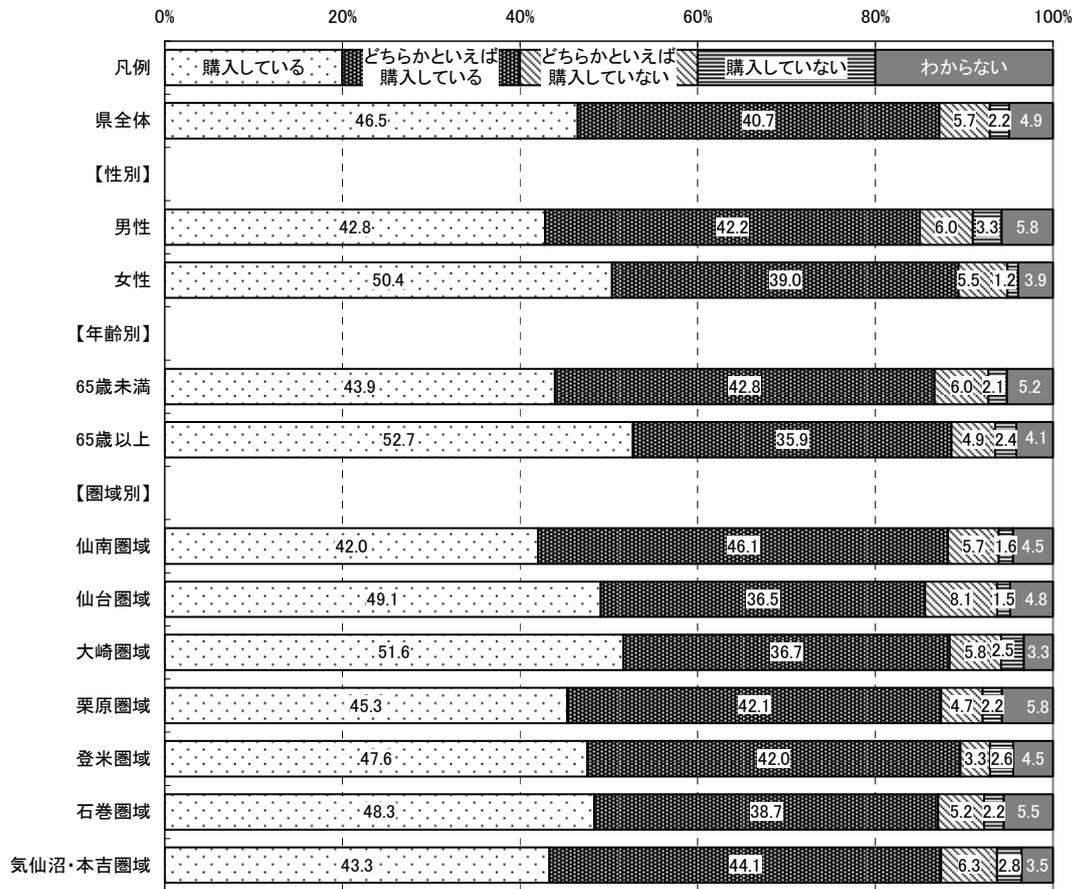
■圏域別

大崎圏域の「購入している」は51.6%で、県全体より5.1ポイント高い。

その他の圏域の「購入している」は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

※『購入希望あり』:「購入している」+「どちらかといえば購入している」

表2-3-1-2-1 テーマ1 問2 宮城県産品の購入に関する集計（属性別）



		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		購入している	どちらかといえば購入している	どちらかといえば購入していない	購入していない	わからない			
県全体	度数	917	803	112	43	97	1972	81	2053
	パーセント	46.5	40.7	5.7	2.2	4.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	48.9	42.8	6.0	2.3		100.0		
【性別】									
男性	度数	394	388	55	30	53	920	29	949
	パーセント	42.8	42.2	6.0	3.3	5.8	100.0		
女性	度数	502	389	55	12	39	997	34	1031
	パーセント	50.4	39.0	5.5	1.2	3.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	561	546	77	27	66	1277	20	1297
	パーセント	43.9	42.8	6.0	2.1	5.2	100.0		
65歳以上	度数	332	226	31	15	26	630	43	673
	パーセント	52.7	35.9	4.9	2.4	4.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏域	度数	103	113	14	4	11	245	5	250
	パーセント	42.0	46.1	5.7	1.6	4.5	100.0		
仙台圏域	度数	133	99	22	4	13	271	5	276
	パーセント	49.1	36.5	8.1	1.5	4.8	100.0		
大崎圏域	度数	142	101	16	7	9	275	12	287
	パーセント	51.6	36.7	5.8	2.5	3.3	100.0		
栗原圏域	度数	126	117	13	6	16	278	9	287
	パーセント	45.3	42.1	4.7	2.2	5.8	100.0		
登米圏域	度数	128	113	9	7	12	269	15	284
	パーセント	47.6	42.0	3.3	2.6	4.5	100.0		
石巻圏域	度数	131	105	14	6	15	271	8	279
	パーセント	48.3	38.7	5.2	2.2	5.5	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	110	112	16	7	9	254	2	256
	パーセント	43.3	44.1	6.3	2.8	3.5	100.0		

図2-3-1-2-1-1 テーマ1 問2付問1 宮城県産選択に関する
項目回答数(県全体)

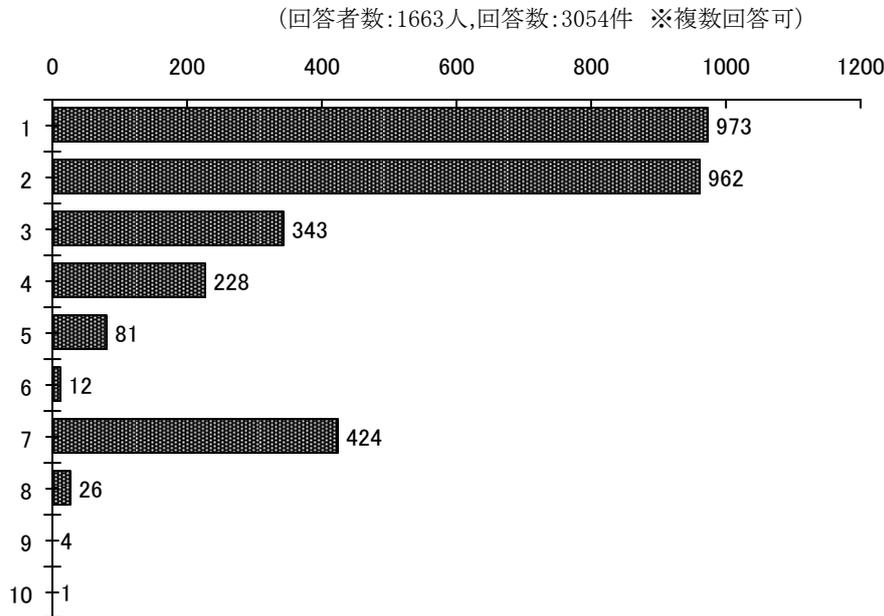
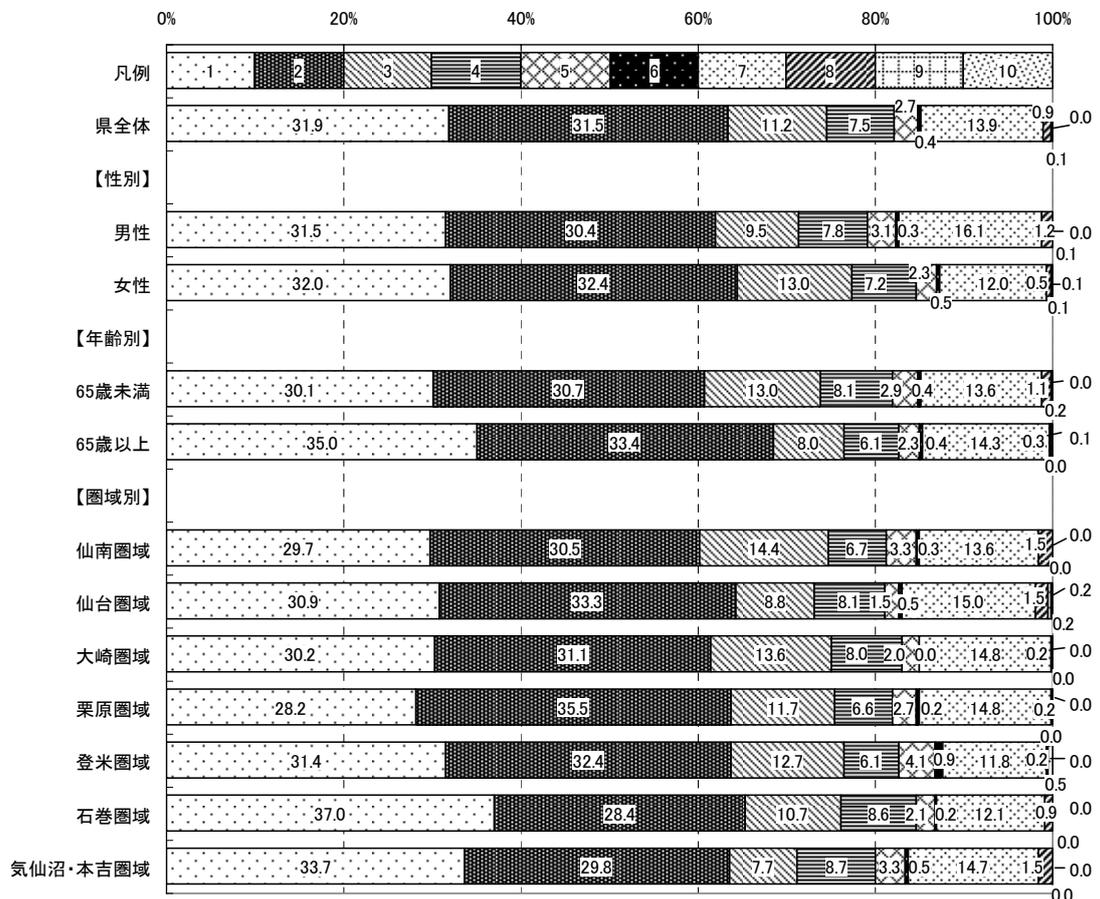


図2-3-1-2-1-2 テーマ1 問2付問1 宮城県産選択に関する項目割合
(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

テーマ2 「宮城の治安について」

問3

あなたは、日常生活を送る上で、治安についてどのように感じていますか。
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 良い
- 2 どちらかといえば良い
- 3 どちらかといえば悪い
- 4 悪い
- 5 わからない

■県全体

「良い」18.2%、と「どちらかといえば良い」59.8%を足した『良い計』78.0%に対し、「どちらかといえば悪い」11.6%、と「悪い」2.5%を足した『悪い計』は14.1%となっている。

■性別

男性の『良い計』は81.8%で、県全体より3.8ポイント高い。
女性の『良い計』は74.6%で、県全体より3.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『良い計』は77.5%で、県全体より0.5ポイント低い。
65歳以上の『良い計』は79.6%で、県全体より1.6ポイント高い。

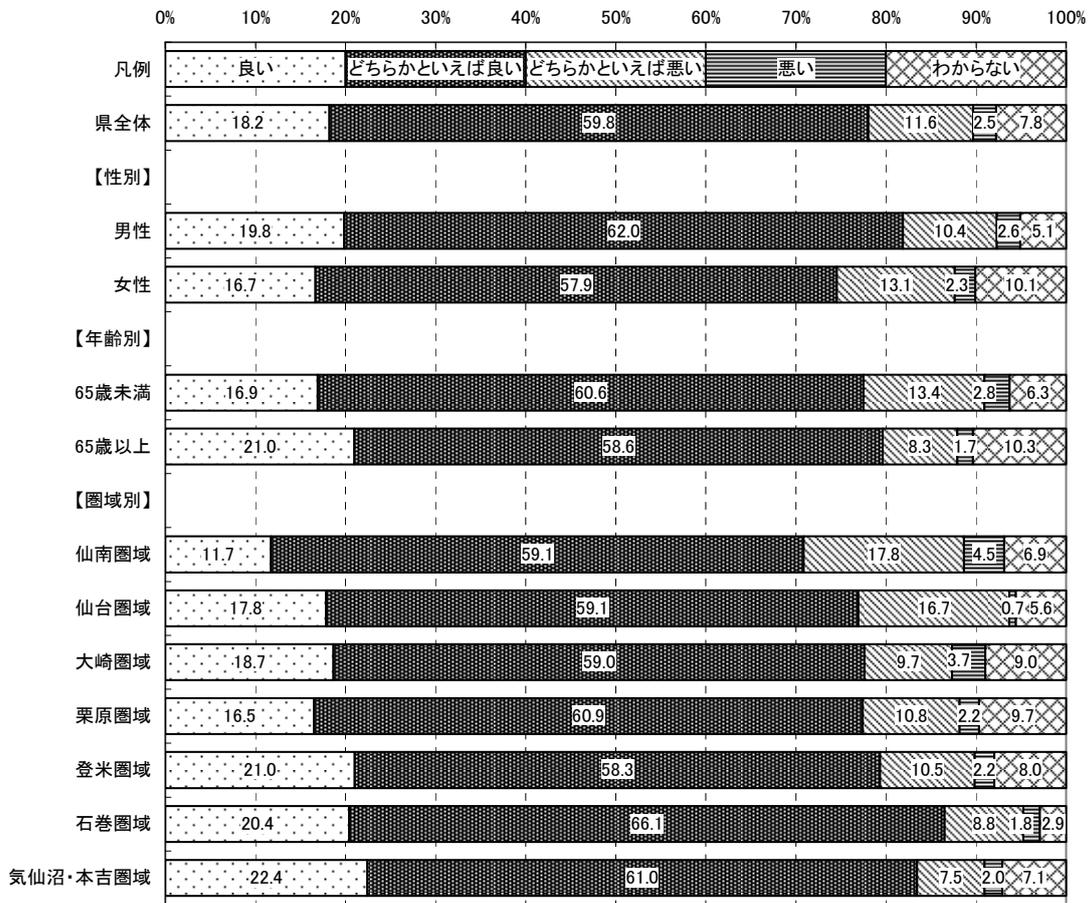
■圏域別

仙南圏域の『良い計』は70.8%で、県全体より7.2ポイント低い。
石巻圏域の『良い計』は86.5%で、県全体より8.5ポイント高い。
気仙沼・本吉圏域の『良い計』は83.4%で、県全体より5.4ポイント高い。
その他の圏域の『良い計』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

※『良い計』:「良い」+「どちらかといえば良い」

※『悪い計』:「どちらかといえば悪い」+「悪い」

表2-3-2-3-1 テーマ2 問3 治安に関する集計（属性別）



		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		良い	どちらかとい えば良い	どちらかとい えば悪い	悪い	わからない			
県全体	度数	360	1183	230	50	154	1977	76	2053
	パーセント	18.2	59.8	11.6	2.5	7.8	100.0		
	「わからない」を除く パーセント	19.7	64.9	12.6	2.7		100.0		
【性別】									
男性	度数	183	572	96	24	47	922	27	949
	パーセント	19.8	62.0	10.4	2.6	5.1	100.0		
女性	度数	167	580	131	23	101	1002	29	1031
	パーセント	16.7	57.9	13.1	2.3	10.1	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	216	773	171	36	80	1276	21	1297
	パーセント	16.9	60.6	13.4	2.8	6.3	100.0		
65歳以上	度数	134	374	53	11	66	638	35	673
	パーセント	21.0	58.6	8.3	1.7	10.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏域	度数	29	146	44	11	17	247	3	250
	パーセント	11.7	59.1	17.8	4.5	6.9	100.0		
仙台圏域	度数	48	159	45	2	15	269	7	276
	パーセント	17.8	59.1	16.7	0.7	5.6	100.0		
大崎圏域	度数	50	158	26	10	24	268	19	287
	パーセント	18.7	59.0	9.7	3.7	9.0	100.0		
栗原圏域	度数	46	170	30	6	27	279	8	287
	パーセント	16.5	60.9	10.8	2.2	9.7	100.0		
登米圏域	度数	58	161	29	6	22	276	8	284
	パーセント	21.0	58.3	10.5	2.2	8.0	100.0		
石巻圏域	度数	56	181	24	5	8	274	5	279
	パーセント	20.4	66.1	8.8	1.8	2.9	100.0		
気仙沼・本吉 圏域	度数	57	155	19	5	18	254	2	256
	パーセント	22.4	61.0	7.5	2.0	7.1	100.0		

図2-3-2-3-1-1 テーマ2 問3付問1 治安が良い事に関する

項目回答数 (県全体)

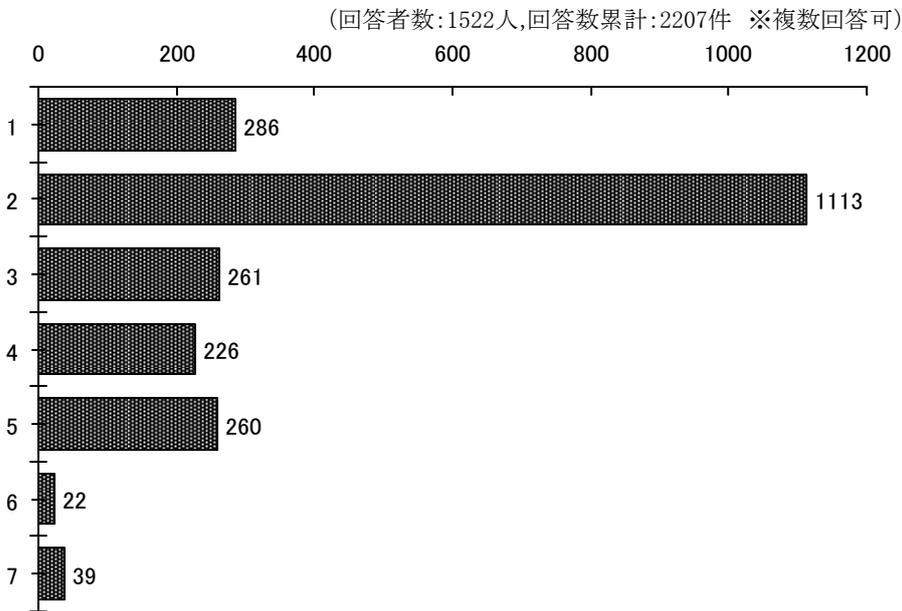
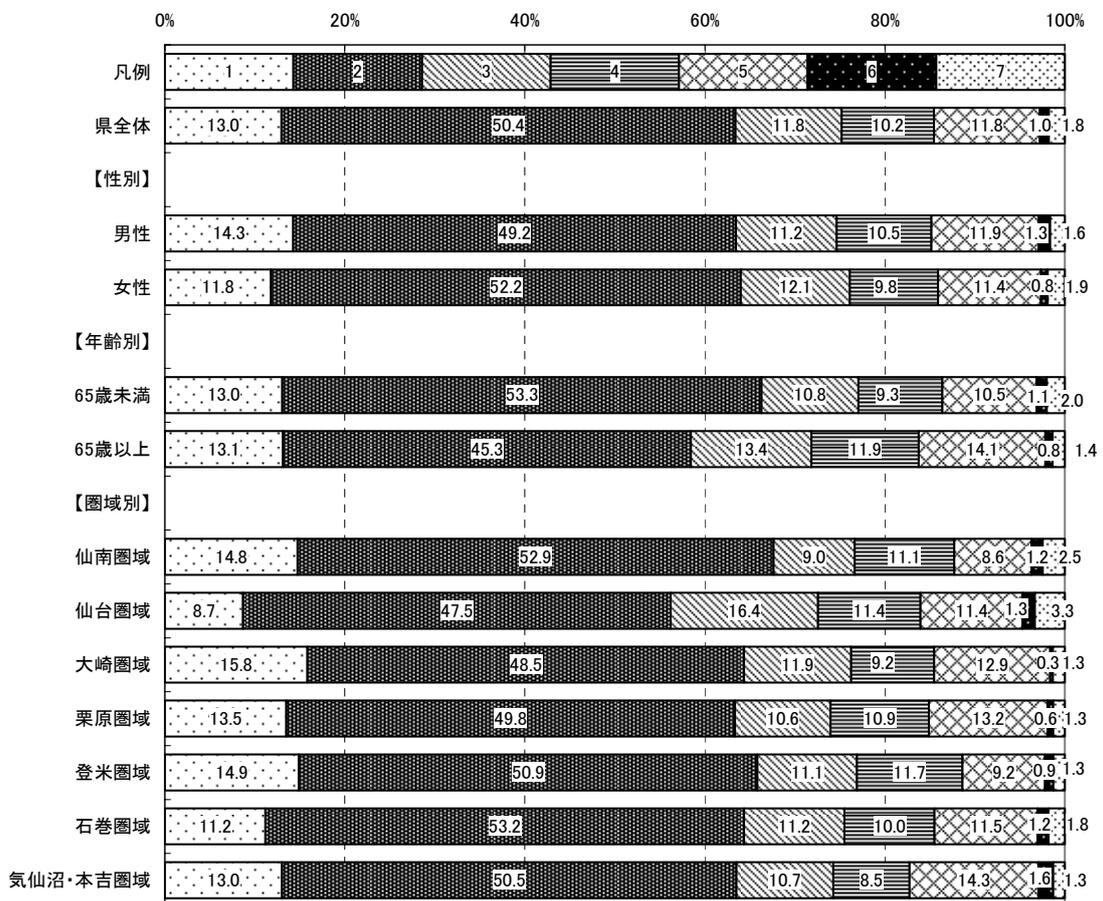


図2-3-2-3-1-2 テーマ2 問3 付問1 治安が良い事に関する項目割合

(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

図2-3-2-3-2-1 テーマ2 問3付問2 治安が悪い事に関する
項目回答数（県全体）

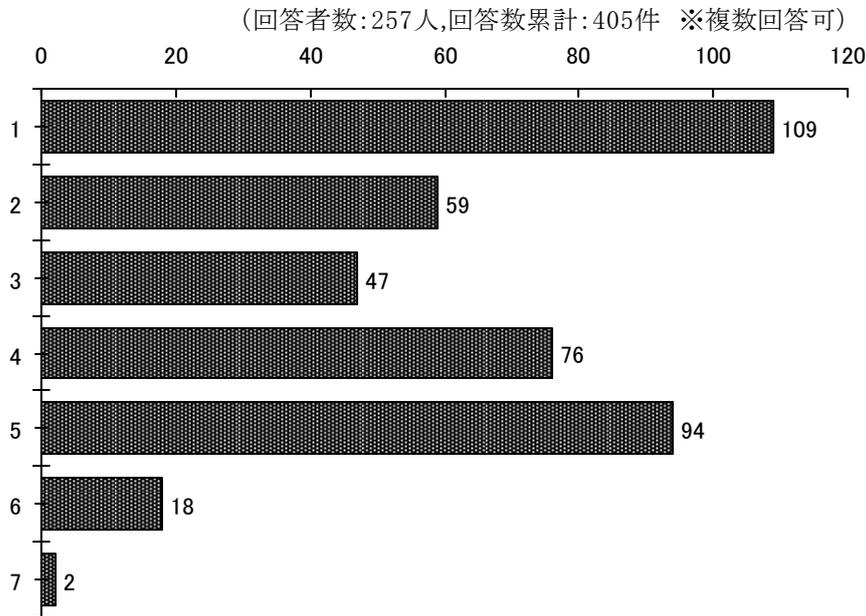
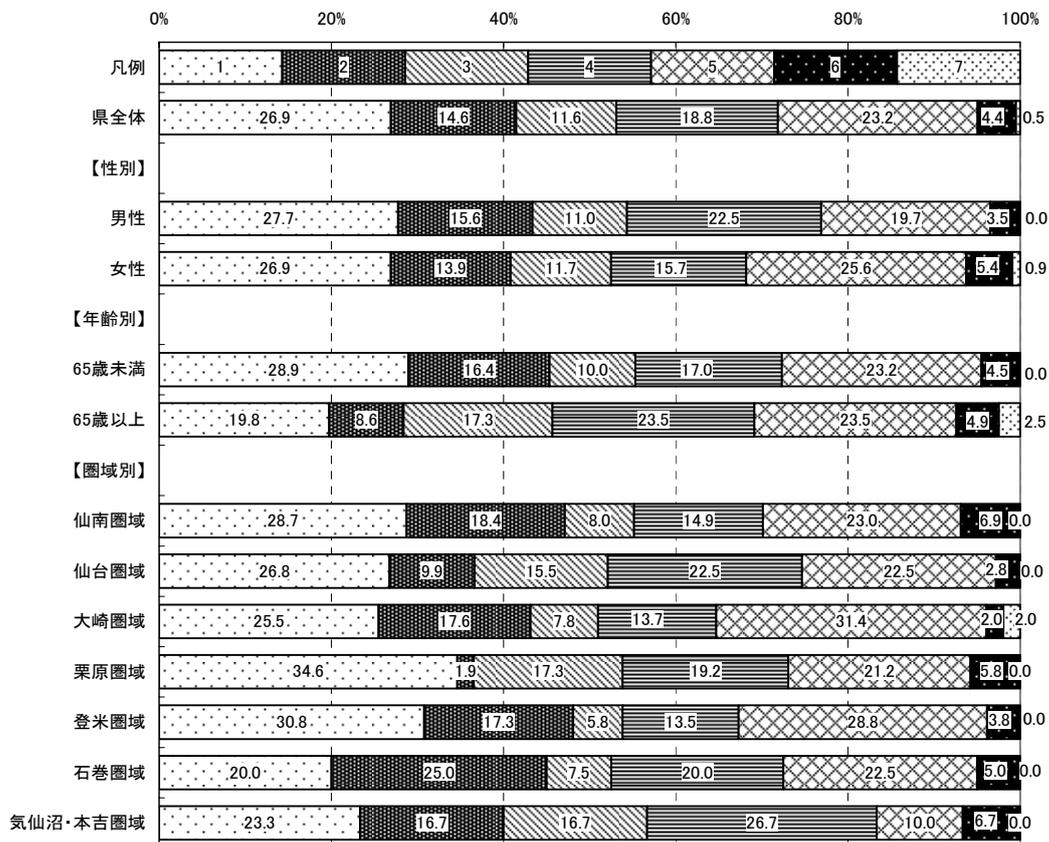


図2-3-2-3-2-2 テーマ2 問3付問2 治安が悪い事に関する項目割合
(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問4

あなたが、治安に関する情報として、もっと提供して欲しいと思うことは何ですか。1から16のうち、あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1 近所で発生した犯罪情報
- 2 近所で発生した交通事故や飲酒運転情報
- 3 声かけ事案等の子どもに対する犯罪情報
- 4 少年の非行防止に関する情報
- 5 ストーカー、DV等の犯罪情報
- 6 痴漢、わいせつ行為等の犯罪情報
- 7 ひったくり、振り込め詐欺等の犯罪情報
- 8 暴力団、来日外国人による犯罪の実態
- 9 テロ行為等に関する情報
- 10 犯罪の手口と被害に遭わないための注意点
- 11 防犯に関する商品や設備の情報
- 12 犯罪被害に遭った場合の支援に関する情報
- 13 交通安全や防犯のボランティア活動情報
- 14 警察が行っている対策及びその推進状況
- 15 その他（ ）
- 16 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	1	1	1	1	1
第2位：	10	10	10	10	7
第3位：	14	14	7	14	10

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	1	1	1	1	1	1	1
第2位：	10	10	10	10	10	10	10
第3位：	14	14	14	7	14	7	14

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-3-2-4-1 テーマ2 問4 治安向上対策に関する項目回答数（県全体）

(回答者数:1906人,回答数累計:5013件 ※複数回答可)

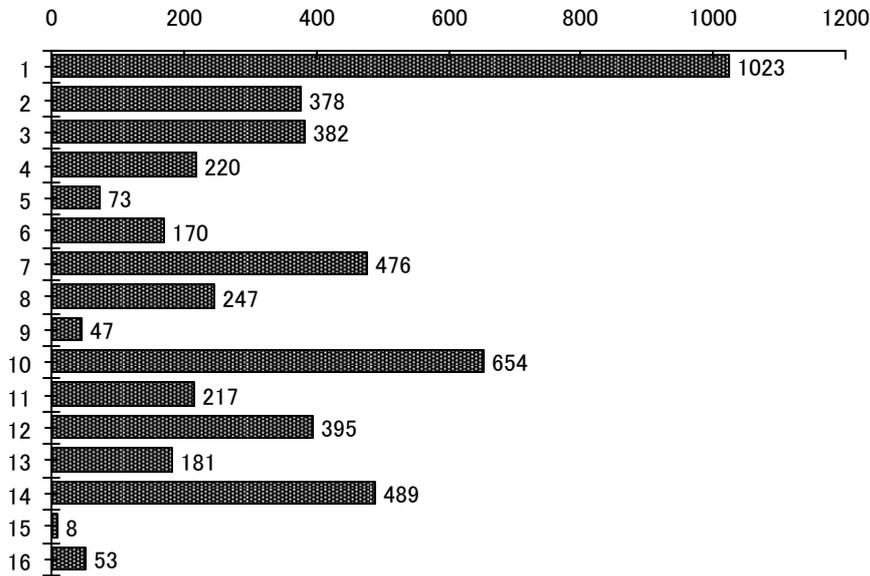
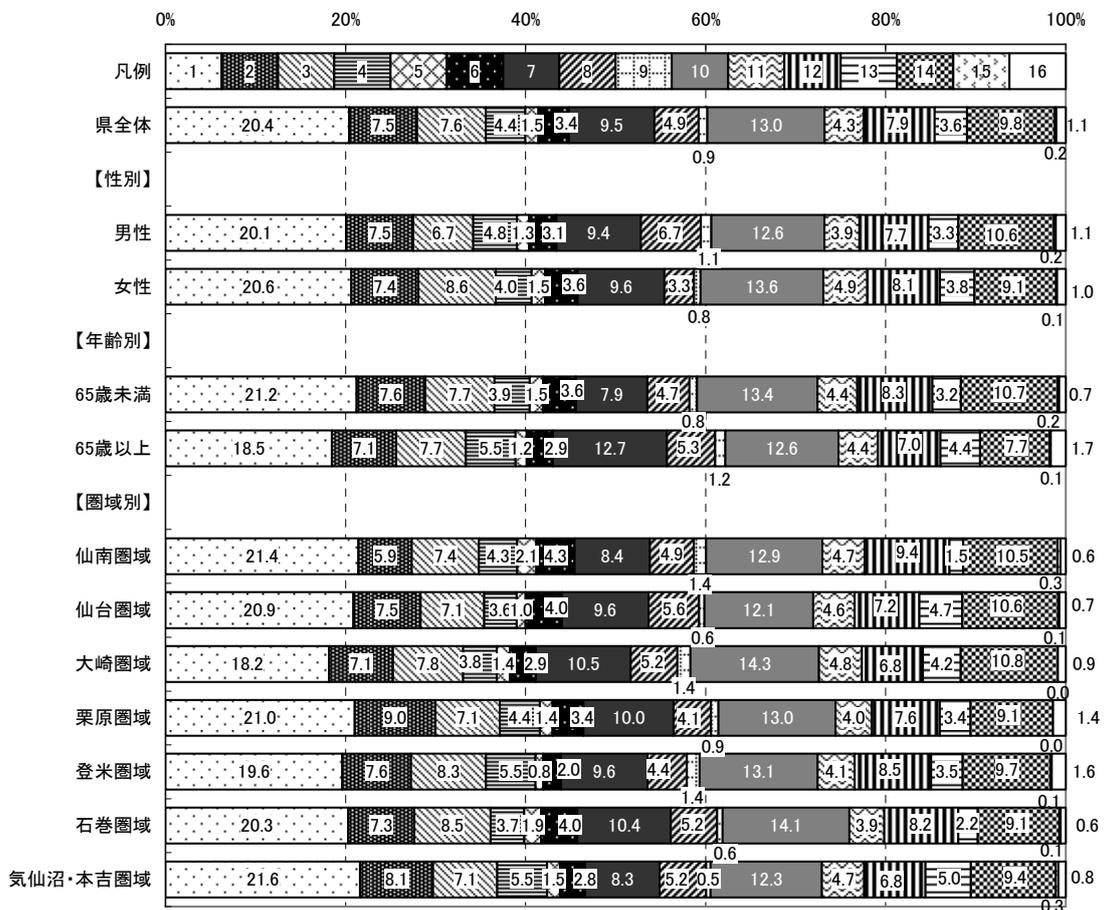


図2-3-2-4-2 テーマ2 問4 治安向上対策に関する項目割合（属性別）



※ 本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

図2-3-3-5-1 テーマ3 問5 規範意識の向上対策に関する項目回答数 (県全体)

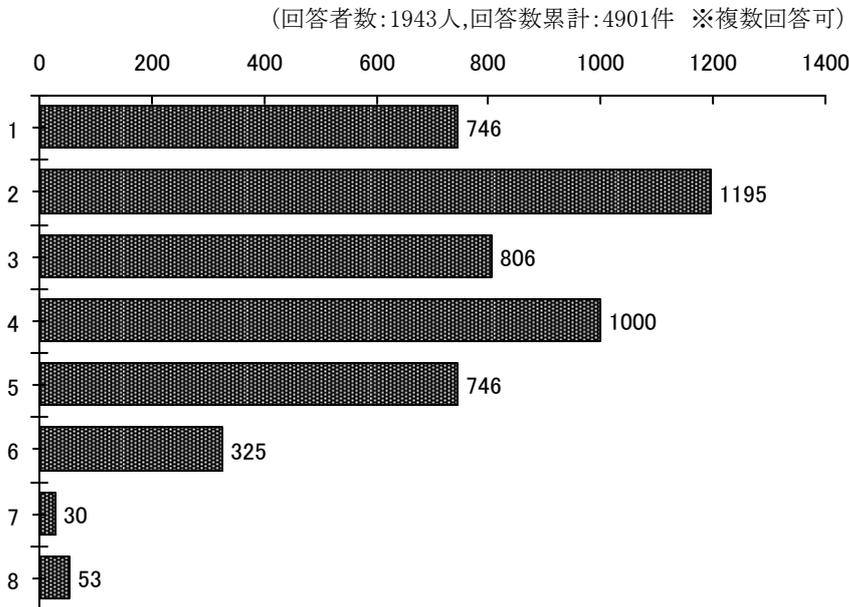
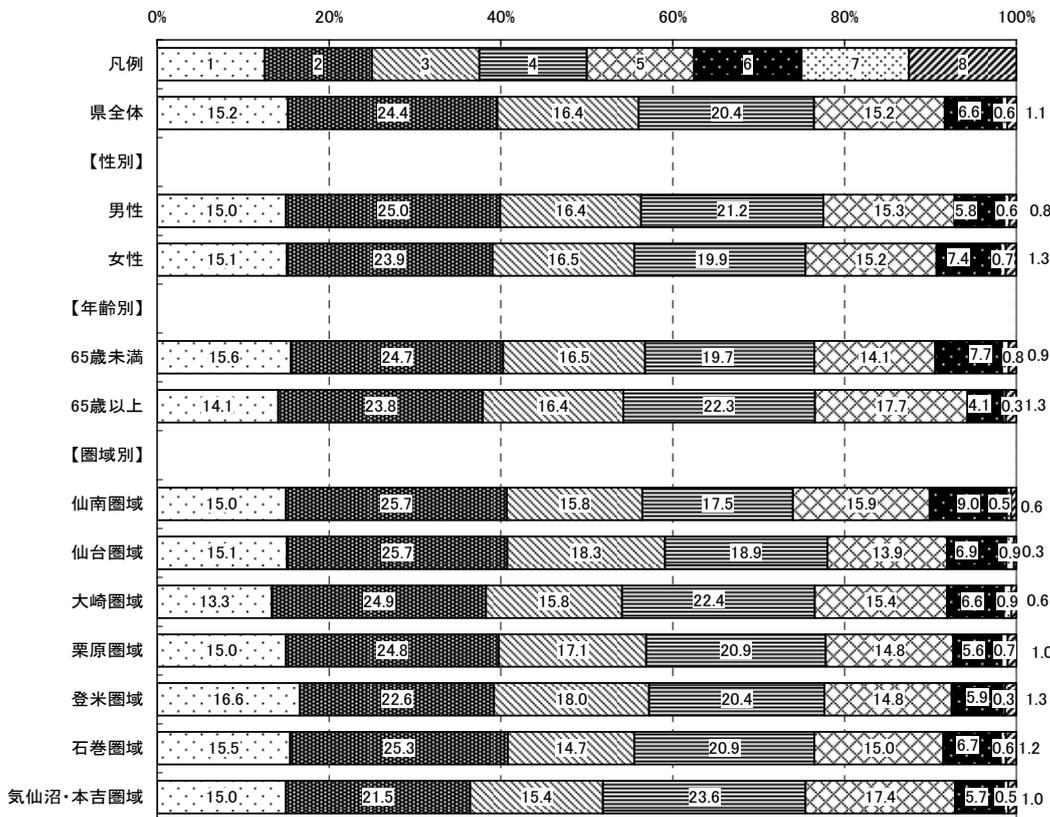


図2-3-3-5-2 テーマ3 問5 規範意識の向上に関する項目割合 (属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

テーマ3 「暮らしと環境について」

問6

あなたは、環境問題に対してどのような考えや意見を持っていますか。
1から8のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 環境保全に関する活動に積極的に参加したいと思う
- 2 個人の行動がどの程度環境保全に役立つかわからない
- 3 自分の日常生活も環境が悪化している原因の一つだと思う
- 4 環境問題は自分自身に影響があるとは考えにくい
- 5 環境問題の多くは科学技術の発展によって解決できると思う
- 6 環境保全のために産業や技術の発展が妨げられないか心配だ
- 7 1から6のうちあてはまる考えや意見はない
- 8 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	1	1	2	2	1
第2位：	2	3	1	3	3
第3位：	3	2	3	1	2

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	2	1 3	1	1	1	1	1
第2位：	3	-	2	2	2	3	3
第3位：	1	2	3	3	3	2	2

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-3-3-6-1 テーマ3 問6 環境問題への考え方に関する項目回答数

(県全体)

(回答者数:1899人,回答数累計:2791件 ※複数回答可)

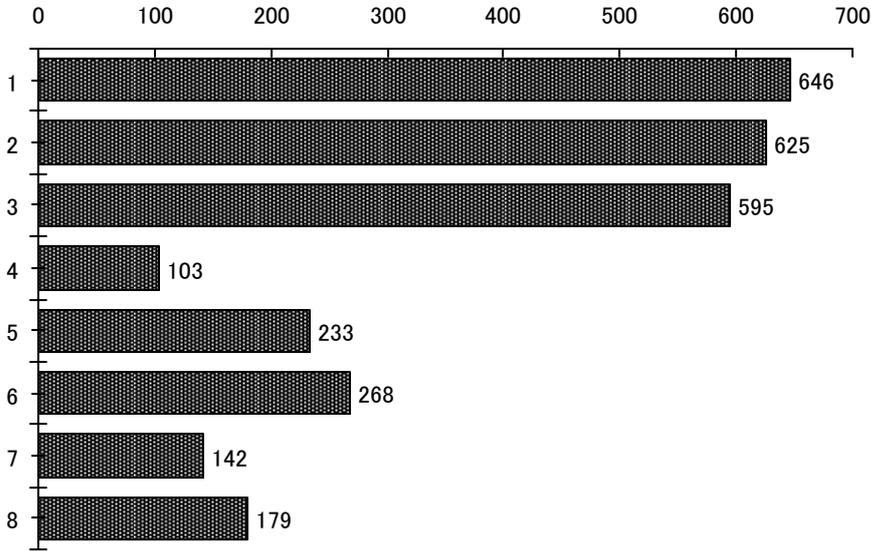
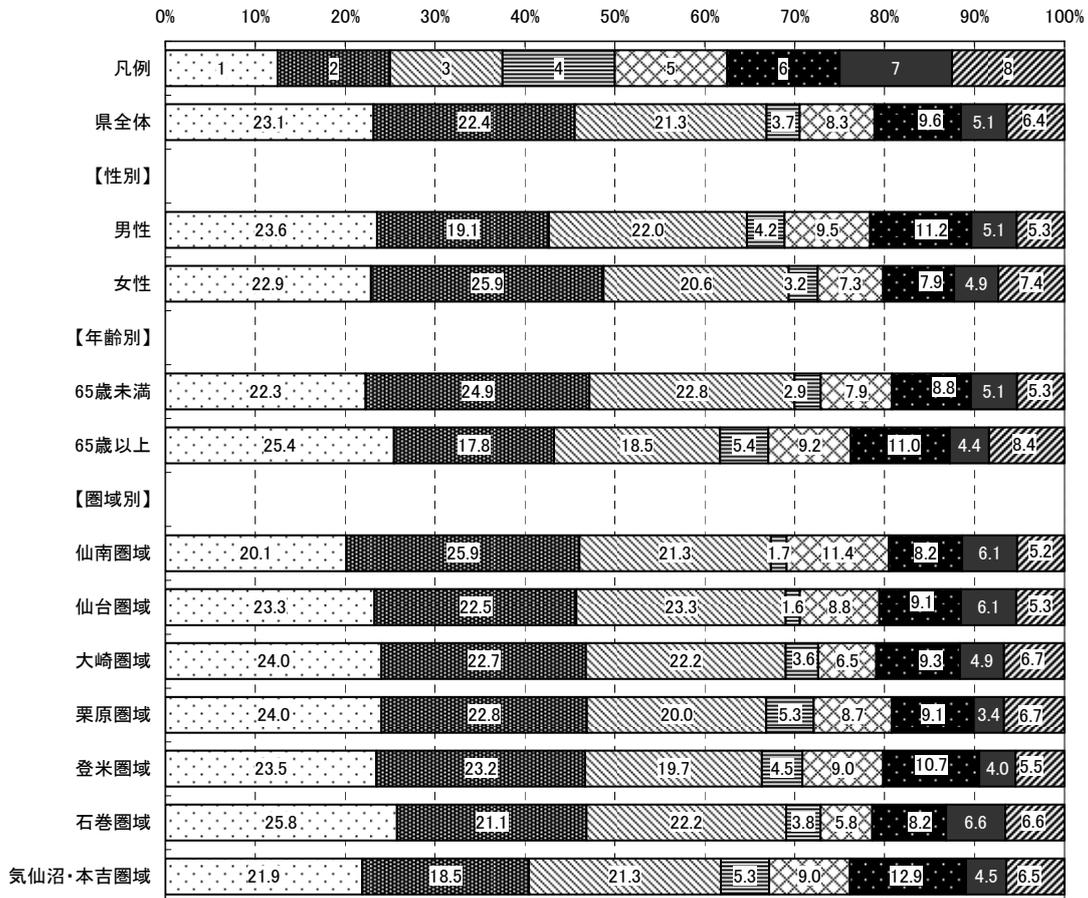


図2-3-3-6-2 テーマ3 問6 環境問題への考え方に関する項目割合(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問7

環境保全の取組として、あなたが、日常生活の中でいつも行っていることはありますか。1から16のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 冷暖房の使用ではエネルギーを節減する
- 2 買い物の時にレジ袋をもらわない
- 3 物は修理して長く使う
- 4 地域の組織に参加して集団資源回収を行う
- 5 余暇には自然と触れ合うように心がける
- 6 地域の美化活動に参加する
- 7 お風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う
- 8 マイカーよりも公共交通機関や自転車を利用する
- 9 NPOの環境保全活動に参加する
- 10 買い物の時に省エネ商品や環境にやさしい商品を選ぶ
- 11 生ゴミはたい肥化したりする
- 12 不用品をフリーマーケットなどで再利用やリサイクルする
- 13 車を運転する時には、エコドライブ*をする
- 14 クリーンエネルギーカーや太陽光発電設備（ソーラーパネル）を取り入れ、活用する。
- 15 1から14のうちいつも行っているものはない
- 16 わからない

*エコドライブ：無駄なアイドリングや空ぶかしをやめたり、急発進、急加速、急ブレーキを控えるなどの、環境にやさしい車の運転方法のこと

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	2	2	2	2	2
第2位：	7	3	7	7	3
第3位：	1	-	1	1	7

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	2	2	2	2	2	2	7
第2位：	7	7	7	7	7	1	2
第3位：	1	1	1	3	1	7	3

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-3-3-7-1 テーマ3 問7 環境保全の取り組みに関する項目回答数

(県全体)

(回答者数:1961人,回答数累計:8143件 ※複数回答可)

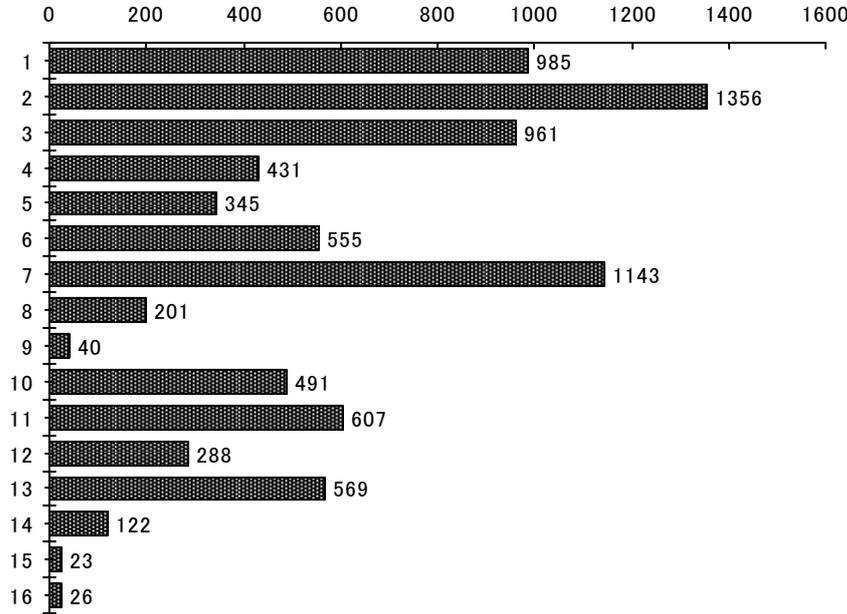
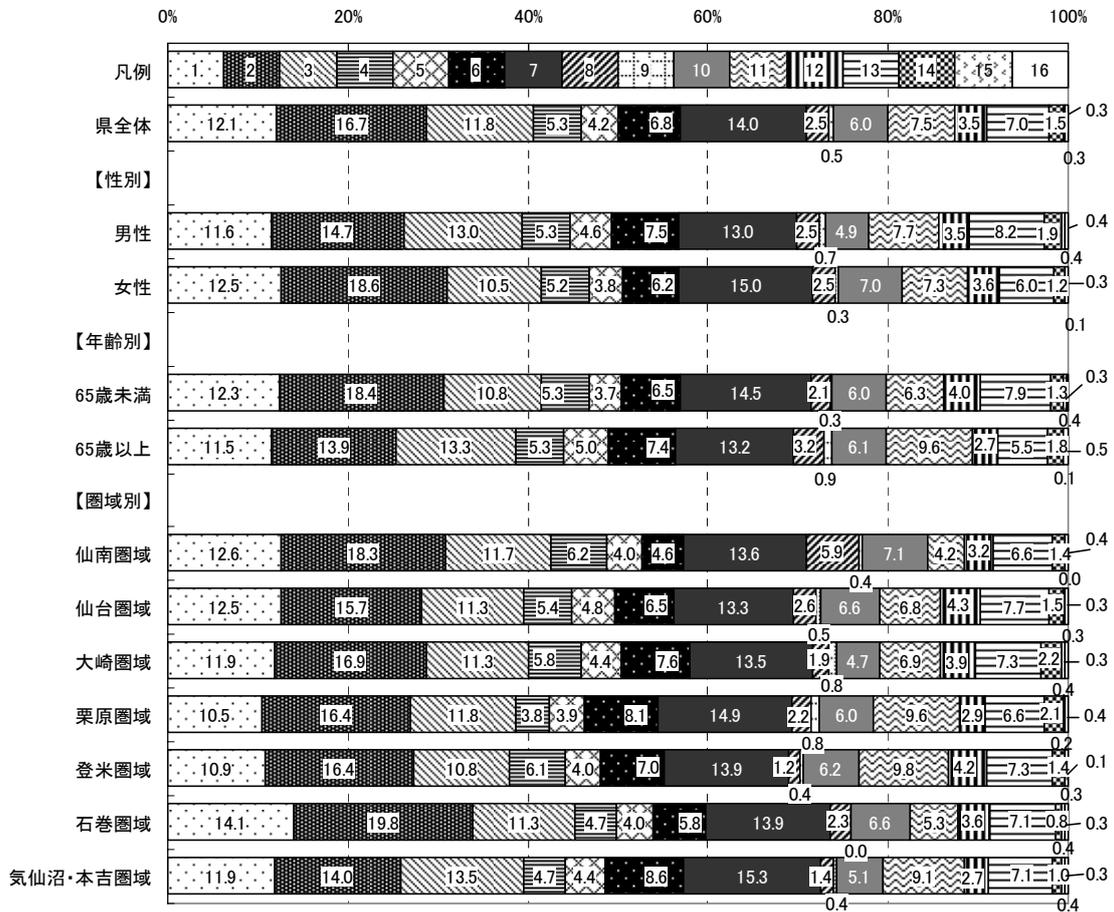


表2-3-3-7-1 テーマ3 問7 環境保全の取り組みに関する項目割合 (属性別)



※ 本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問7 付問1

県では、環境にやさしい暮らし方の工夫を「e行動 (eco do!)」と名づけ、平成19年6月からその宣言登録を推進しています。あなたは、「みやぎe行動(eco do!)宣言登録」について知っていますか。1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 既に登録している
- 2 知っているが登録していない
- 3 知らない (初めて聞いた)

■県全体

「既に登録している」0.8%、「知っているが登録していない」16.8%を足しあげた『認知率』17.6%に対し、「知らない (初めて聞いた)」は82.4%となっている。

■性別

男性の『認知率』は19.0%で、県全体より1.4ポイント高い。

女性の『認知率』は16.5%で、県全体より1.1ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『認知率』は17.3%で、県全体より0.3ポイント低い。

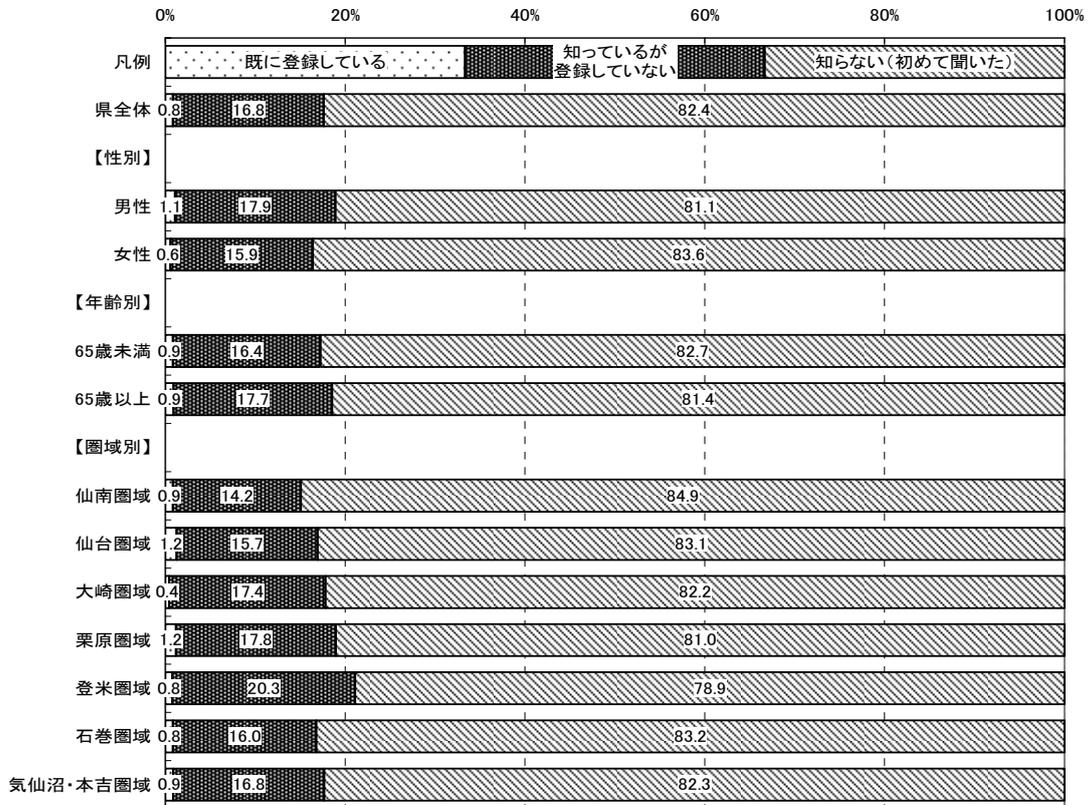
65歳以上の『認知率』は18.6%で、県全体より1.0ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『認知率』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

※『認知率』: 「既に登録している」+ 「知っているが登録していない」

図2-3-3-7-1-1 テーマ3 問7付問1 「e行動 (eco do!)」に関する
項目割合 (属性別)



		有 効			合計	欠 損 値	合 計
		既に登録している	知っているが登録していない	知らない(初めて聞いた)			
県全体	度数	15	299	1466	1780	273	2053
	パーセント	0.8	16.8	82.4	100.0		
【性別】							
男性	度数	9	149	676	834	115	949
	パーセント	1.1	17.9	81.1	100.0		
女性	度数	5	142	748	895	136	1031
	パーセント	0.6	15.9	83.6	100.0		
【年齢別】							
65歳未満	度数	10	192	969	1171	126	1297
	パーセント	0.9	16.4	82.7	100.0		
65歳以上	度数	5	97	447	549	124	673
	パーセント	0.9	17.7	81.4	100.0		
【圏域別】							
仙南圏域	度数	2	33	197	232	18	250
	パーセント	0.9	14.2	84.9	100.0		
仙台圏域	度数	3	38	201	242	34	276
	パーセント	1.2	15.7	83.1	100.0		
大崎圏域	度数	1	42	198	241	46	287
	パーセント	0.4	17.4	82.2	100.0		
栗原圏域	度数	3	45	205	253	34	287
	パーセント	1.2	17.8	81.0	100.0		
登米圏域	度数	2	51	198	251	33	284
	パーセント	0.8	20.3	78.9	100.0		
石巻圏域	度数	2	38	198	238	41	279
	パーセント	0.8	16.0	83.2	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	2	38	186	226	30	256
	パーセント	0.9	16.8	82.3	100.0		

問 8

あなたが、地球温暖化防止のため、県に期待する取組は何ですか。
1から10のうち、あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1 広報活動により地球温暖化への意識を高め、自主的な行動を促す
- 2 学校や地域等で、地球温暖化について学ぶ機会を増やす
- 3 環境イベントなど県民が参加できる機会を増やす
- 4 省エネ型製品の購入や家庭用太陽光発電機器の設置等に対して補助を行う
- 5 地球温暖化防止に役立つ製品開発を支援する
- 6 二酸化炭素削減のため、森林環境保全整備や緑化を推進する
- 7 地球環境保全のために活動している NPO 等の団体を支援する
- 8 地球温暖化につながるような行動等を規制する
- 9 県に期待する取組はない
- 10 わからない

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	6	4	6	4	6
第2位:	4	6	2	6	2
第3位:	2	2	4	2	1

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	6	4	6	4	2	4	4
第2位:	4	2	2	2	1	2、6	6
第3位:	2	6	4	1	6	-	2

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-3-3-8-1 テーマ3 問8 地球温暖化防止への期待に関する

項目回答数 (県全体)

(回答者数:1894人,回答総数:4515人 ※複数回答可)

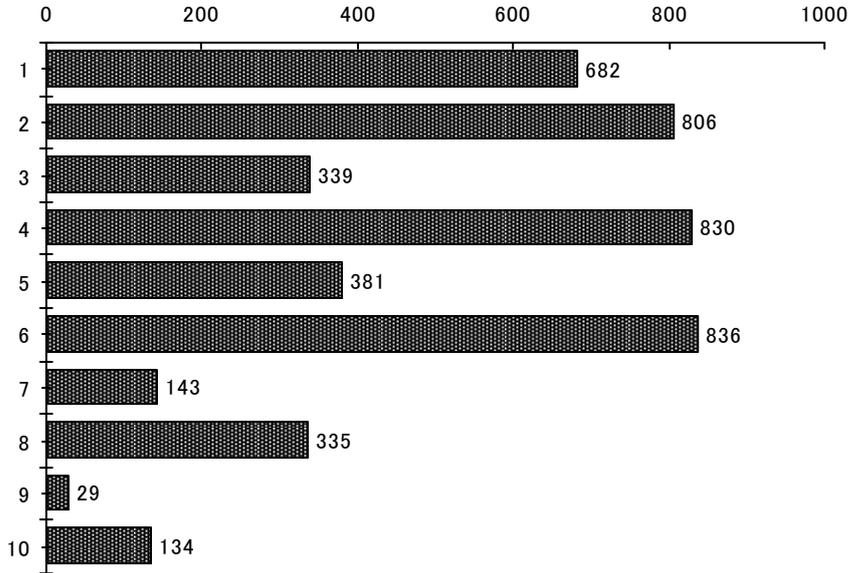
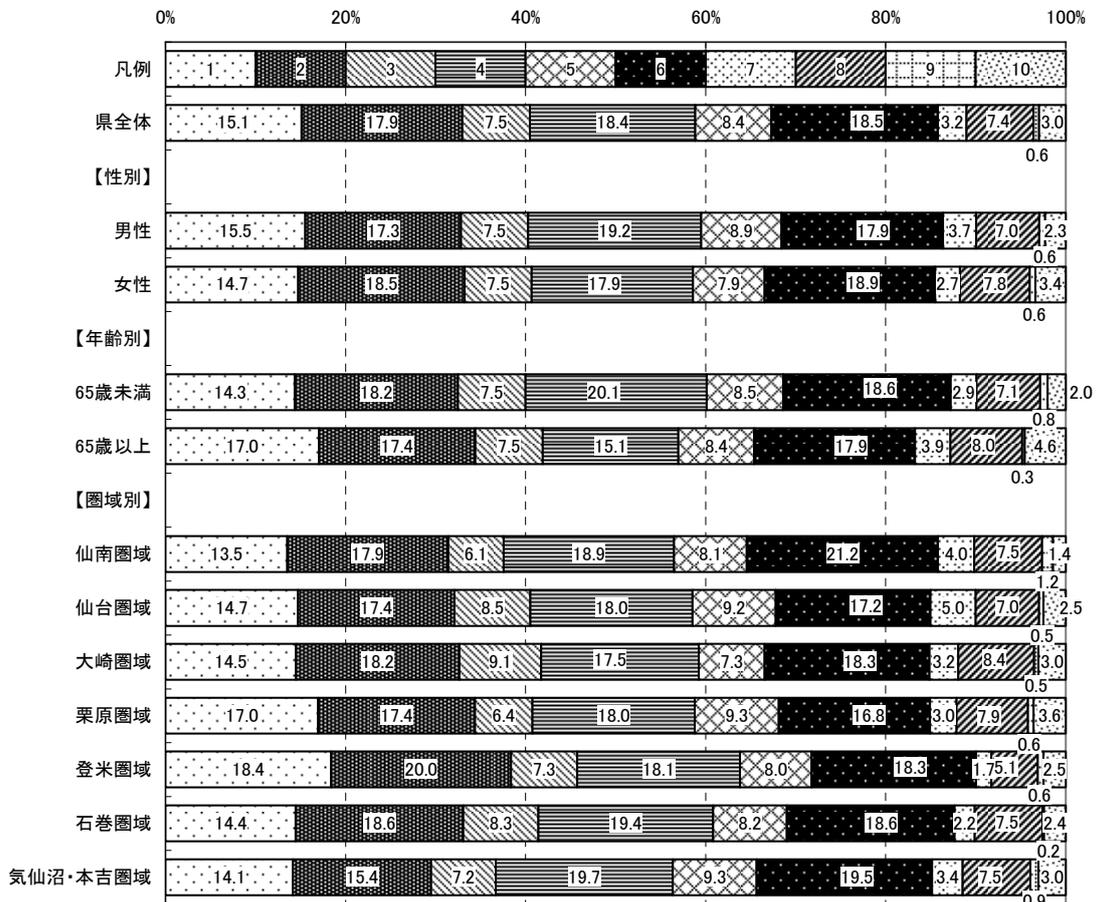


図2-3-3-8-2 テーマ3 問8 地球温暖化防止への期待に関する

項目割合 (属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

テーマ4

「富県宮城の実現について」

問9

県では、平成19年度からこれまで「富県宮城の実現」に向けて「製造業の集積」「観光振興」「農林水産業の競争力強化」などを柱に様々な取組を進めております。あなたは、「富県宮城の実現」という言葉を知っていますか。1から3までのうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 内容まで知っている
- 2 言葉は聞いたことがある
- 3 知らない(初めて聞いた)

■県全体

「内容まで知っている」8.2%、「言葉は聞いたことがある」46.7%を足しあげた『認知率』は54.9%となっている。

■性別

男性の『認知率』は63.3%で、県全体より8.4ポイント高い。

女性の『認知率』は47.2%で、県全体より7.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『認知率』は50.2%で、県全体より4.7ポイント低い。

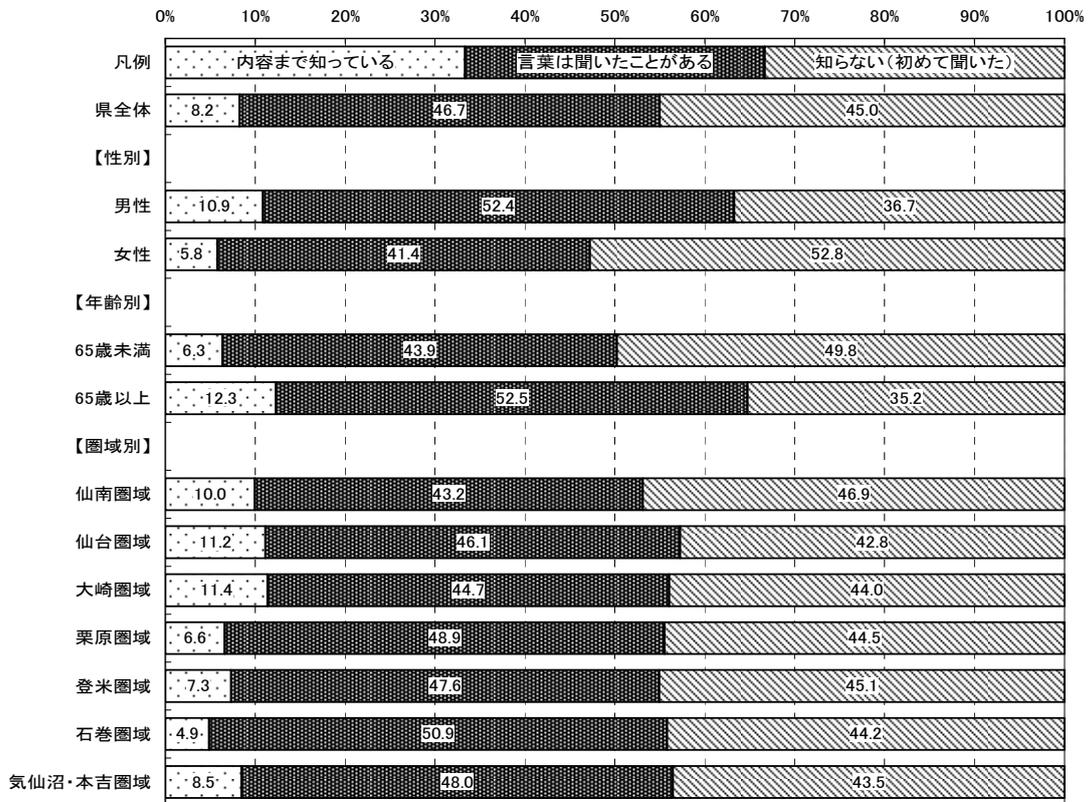
65歳以上の『認知率』は64.8%で、県全体より9.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『認知率』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

※『認知率』:「内容まで知っている」+「言葉は聞いたことがある」

図2-3-4-9-1 テーマ4 問9 「富県宮城の実現」に関する項目割合（属性別）



		有 効			合計	欠 損 値	合 計
		内容まで知っ ている	言葉は聞いたことが ある	知らない (初めて聞いた)			
県全体	度数	157	890	857	1904	149	2053
	パーセント	8.2	46.7	45.0	100.0		
【性別】							
男性	度数	99	478	335	912	37	949
	パーセント	10.9	52.4	36.7	100.0		
女性	度数	57	408	520	985	46	1031
	パーセント	5.8	41.4	52.8	100.0		
【年齢別】							
65歳未満	度数	81	560	635	1276	21	1297
	パーセント	6.3	43.9	49.8	100.0		
65歳以上	度数	75	320	215	610	63	673
	パーセント	12.3	52.5	35.2	100.0		
【圏域別】							
仙南圏域	度数	24	104	113	241	9	250
	パーセント	10.0	43.2	46.9	100.0		
仙台圏域	度数	30	124	115	269	7	276
	パーセント	11.2	46.1	42.8	100.0		
大崎圏域	度数	31	122	120	273	14	287
	パーセント	11.4	44.7	44.0	100.0		
栗原圏域	度数	18	133	121	272	15	287
	パーセント	6.6	48.9	44.5	100.0		
登米圏域	度数	20	130	123	273	11	284
	パーセント	7.3	47.6	45.1	100.0		
石巻圏域	度数	13	136	118	267	12	279
	パーセント	4.9	50.9	44.2	100.0		
気仙沼・本吉 圏域	度数	21	119	108	248	8	256
	パーセント	8.5	48.0	43.5	100.0		

問9付問1

問9で【1】又は【2】を選んだ方にお聞きします。

あなたは、「富県宮城の実現」という言葉を何で知りましたか。1から7までのうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 県の刊行物
- 2 県のホームページ
- 3 新聞・雑誌
- 4 テレビ
- 5 講演・セミナー
- 6 その他 ()
- 7 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別		
		男性	女性	65歳未満	65歳以上	
第1位:	3	3	4	4	3	
第2位:	4	4	3	3	1	
第3位:	1	1	1	1	4	

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	3	3	3	3	3	4	4
第2位:	4	4	4	4	1	3	1
第3位:	1	1	1	1	4	1	3

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-3-4-9-1-1 テーマ4 問9付問1「富県宮城の実現」という言葉の認知に関する項目回答数（県全体）

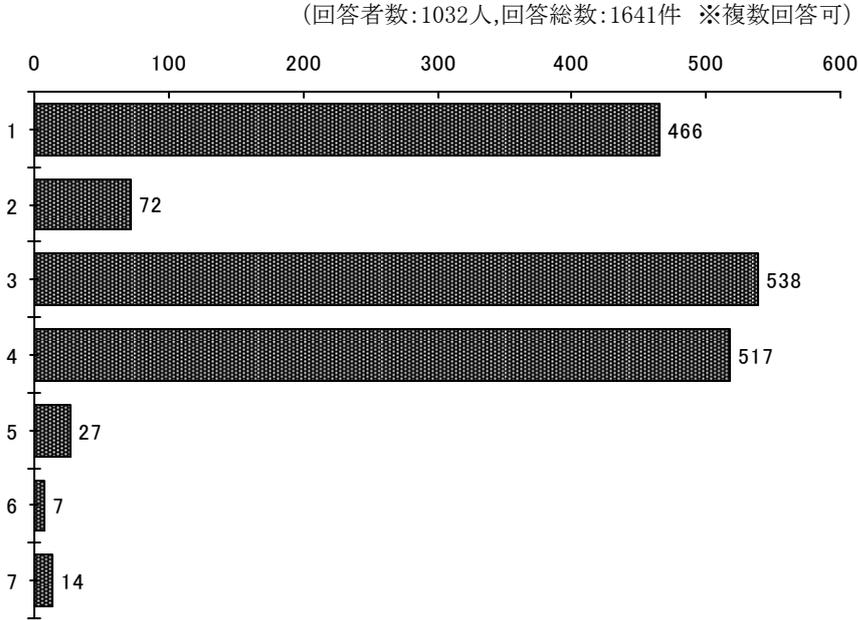
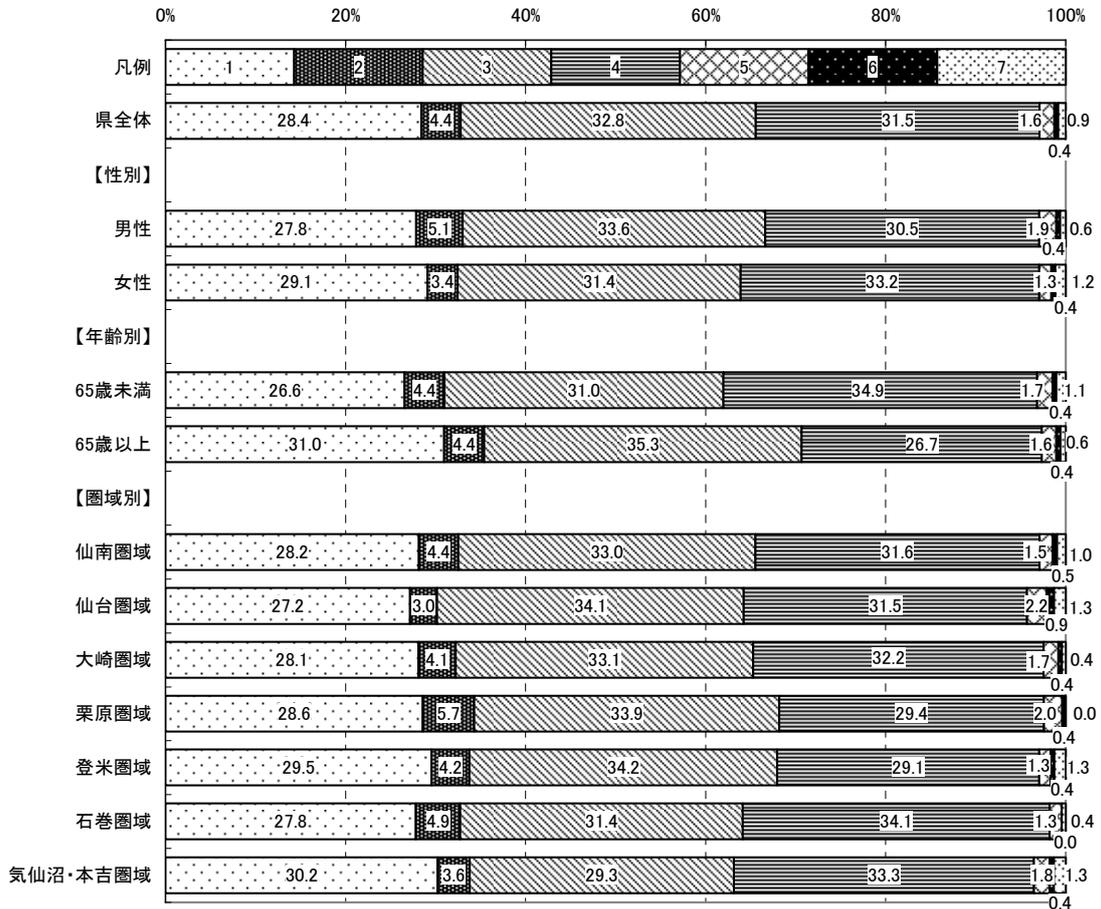


図2-3-4-9-1-2 テーマ4 問9付問1「富県宮城の実現」という言葉の認知に関する項目割合（属性別）



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

図2-3-4-10-1 テーマ4 問10 「富県宮城の実現」への取り組みに関する項目回答数（県全体）

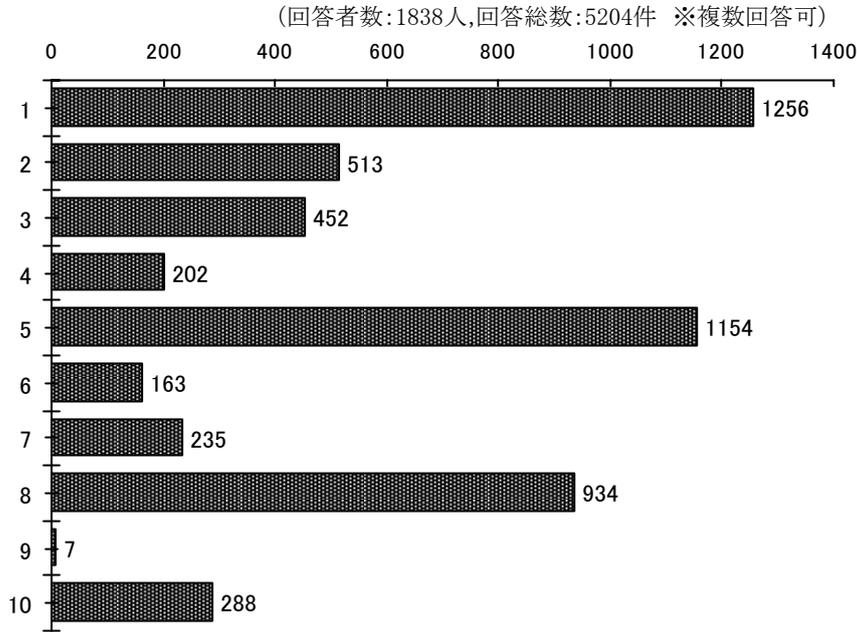
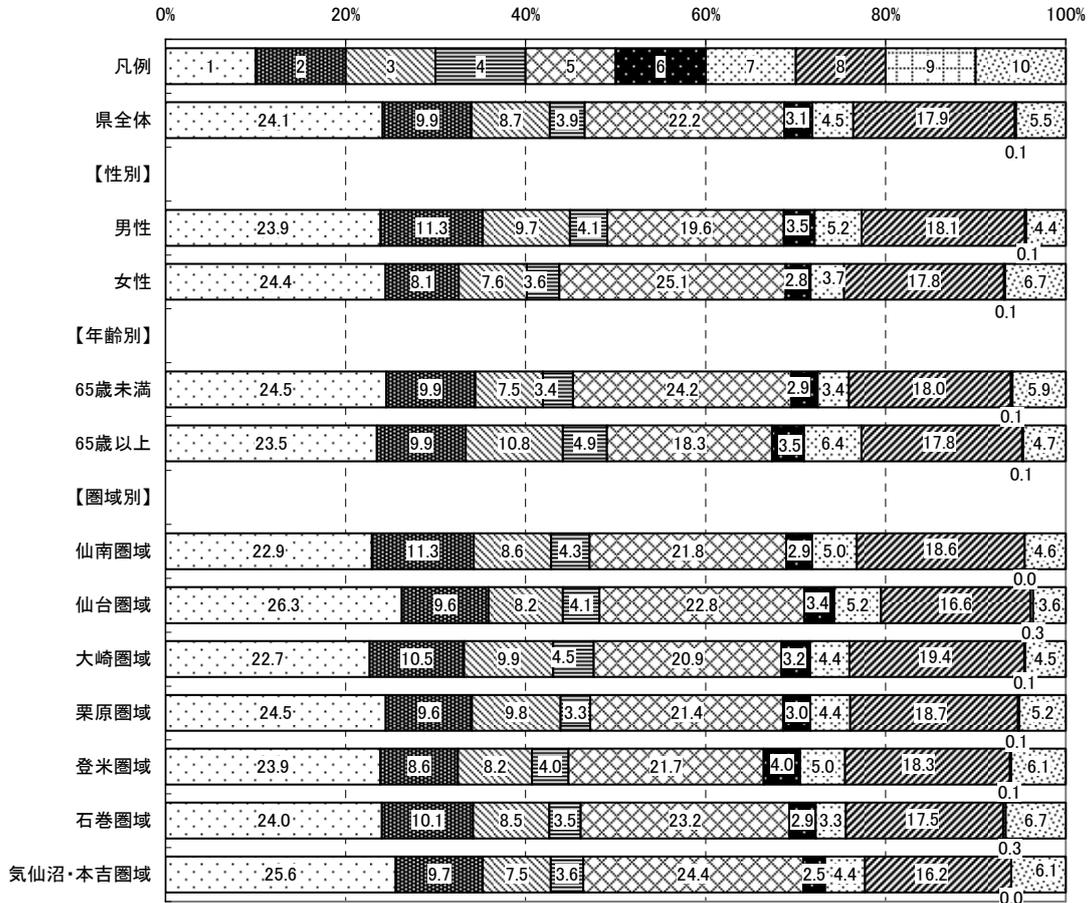


図2-3-4-10-2 テーマ4 問10 「富県宮城の実現」への取り組みに関する項目割合（属性別）



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

図2-3-4-11-1 テーマ4 問11 「雇用の創出」のため県に期待することに関する項目回答数（県全体）

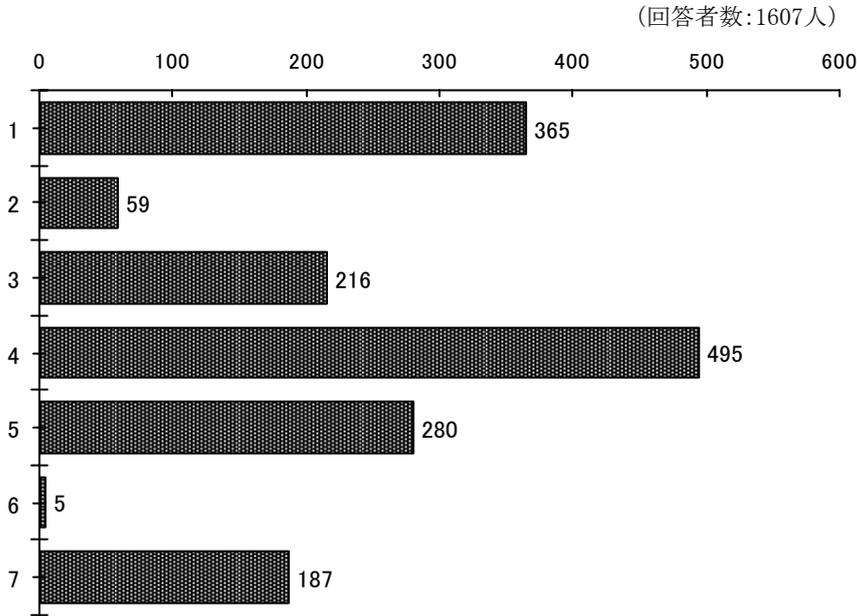


図2-3-4-11-2 テーマ4 問11 「雇用の創出」のため県に期待することに関する項目割合（属性別）

